



第20回 千葉市障害者福祉大会

第二十回 千葉市障害者福祉大会
(ハーモニープラザにて)

第261号



千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

明けましておめでとう
ございます。
千葉市身体障害者福祉
会の皆様におかれまして
は、健やかな新年をお迎
えのこととお喜び申し上
げます。
また、皆様には、本市
の障害者福祉の充実・向
上のため、各分野におい
て積極的に活動を展開さ
れ、ご尽力いただいてお
りますことに、心から敬
意と感謝の意を表します。
さて、本市では、貴会
をはじめ関係団体の皆様
のご協力により、平成3
0年度を始期とする「第
4次千葉市障害者計画」、



『新年のご挨拶』

千葉市長 熊谷 俊人

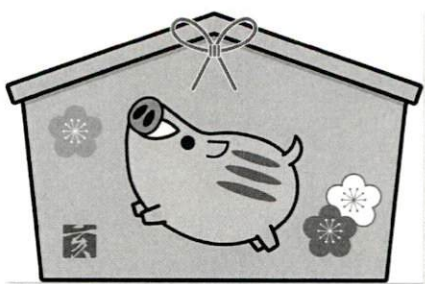
「第5期千葉市障害福祉
計画」、「第1期千葉市障
害児福祉計画」を策定い
たしました。

今後も、本計画の基本
理念である「すべての障
害者が、自らの特性に合
わせて、自らの選択によ
り、より良い生活を求め
る努力ができ、障害のあ
る人もない人も共に活動
することで相互の理解を
深め、より支援が必要
な方に手が差し伸べられ
る共生社会の構築」に向
けて、全力で取り組んで
まいります。

また、皆様のご協力に
よりモデル的に実施した
「障害のある方への合理
的配慮を容易にする支援
方法に関する取組み」の
実施結果を踏まえて、東
京2020オリンピックピ
ック・パラリンピック競
技大会の開催に向け、さら

に障害者への理解を促進
してまいります。
今後とも、障害福祉行
政の推進に全力で取り組
み、安らぎのあるあた
かな共生社会の実現を目
指してまいりますので、
一層のご理解、お力添え
を賜りますよう、お願い
申し上げます。
結びに、千葉市身体障
害者福祉会の今後ますま
すのご発展と、会員の皆
様のご健勝・ご活躍を祈
念いたします。年頭の
挨拶いたします。

平成三十一年 元旦



『新年のごあいさつ』

千葉市身体障害者福祉会 会長 高山 功一

会員、ご家族の皆様、あけましておめでとうございませう。新しい年の始めをご家族お揃いで迎えられましたお慶びを心からお祝い申し上げます。また、はからずも体調をくずされている方はくれぐれもご自愛され一日も早い回復を祈ります。さて、昨年も福祉会の仲間が各分野で大活躍をされました、永年に渡り仲間のために我が身の障害を乗り越え頑張られて江口理事が六月十四日(木)日身連福祉大会ぐんま大会で会長表彰を受賞、二十六名の仲間が「たいよう号」で祝福参加、卯田理事が十一月九日(金)、千葉県社協会会長賞を受賞、松岡理事が十二月七日(金)、厚生省於て厚生労働大臣表彰(更生援護功労)を受けられ昼食後、皇居で記念撮影後天皇・皇后陛下下拝謁、お嬢さん

と二人で喜ばれました。又、自分の健康のためと努力をされた文化部門では阿部ちい様が二月二十四日(土)、熊谷市長より文化功労を受けました。又、障害者作品展では東茂昭氏が書道で千葉日報社長賞、松下徹雄氏が手工芸切絵で市社協会長賞を受賞等沢山の仲間が入賞されました。又スポーツでは政令市横浜親善ボウリング大会、十一月の宮様杯ボウリング大会と全国の仲間と交流、活躍されました。三十年度の特筆は「ヘルプカードの普及」、自分の為はもちろんですが仲間のために身に付け一般市民にPRしようと言う取組です。この取組が災害時により大きな力になると思います、小さな力の団結で新しい年号を良き年に成りますことを祈願します。

新年おめでとう申し上げます

顧問

三 瓶 輝 枝

〈会計監事〉

中 川 政 枝

〈評議員〉

山 崎 明 裕

副会長

高 山 功 一

〈理事〉

花 川 島 栄 子

◎稲毛区

坂 尾 幸 治

総務委員長

小 倉 春 夫

◎稲毛区

高 橋 春 雄

財務委員長

高 山 功 一

◎中央区

末 武 儀 一

組織委員長

小 倉 春 夫

◎中央区

武 藤 雅 子

体育委員長

片 岡 山 訓

◎若葉区

片 岡 文 江

旅行委員長

砂 原 時 男

◎若葉区

茂 木 雪 子

広報委員長

飛 嶋 信 行

◎緑区

佐 久 間 弘 剛

結婚相談員

宮 武 陽 子

◎美浜区

荒 川 信 輝

◎美浜区

小 野 昭 光

浅 野 恒 夫

佐 藤 加 代 子

第二十回 障害者福祉大会

第二十回「千葉市障害者福祉大会」は平成三十年十一月一日(土)九時四十分から「千葉市ハーモニープラザ」で盛大に開催されました。本年度も昨年同様、天井改修工事の完了した多目的ホールでの開催となりました。



オープニングでは高山功一実行委員長の開会宣言、鈴木達也千葉市副市長の主催者挨拶、村尾伊佐夫千葉市議会副議長のご来賓祝辞に続き、来賓のご紹介。又、各障害団体の活動の紹介がありました。又、続いて平成三十年年度の市政功労表彰受賞者として、要約筆記サークル「ヨイヨイ」さんが紹介されました。体験作文「ポストスター」最優秀者表彰では鈴木副市長が表彰状を手渡されました。涙が出るほどの暖かな体験作文の発表に心を打たれました。続いて福井県で開催された「第十八回全国障害者スポーツ大会」千葉市代表選手への紹介がされました。体験・実践発表では特定非営利活動法人「千家連」から坂本雅雄さんによる「弟と私」と題して発表をされました。又、演奏・演技発表では手話ダンス「パセリ」による「明日があるさ」「世界で一つだけの花」のハンドダンスが披露されました。

講演会では、400mハードルオリンピックを越える」と題して、障害の有無に縛られることなく陸上競技の活動について、とても興味深く、心をそそられる講演をされました。また、各十一の千葉市障害者団体の紹介の紹介披露にて、各団体とも活発な活動を十分にアピールされました。早朝より準備の係各位・当会役員の関係にお礼申し上げます。

(広報委員会)

千葉市身体障害者福祉会年末評議委員会

平成三十年年度の年末評議委員会は十二月十六日(日)に開催されました。昨年の変則的な時間から戻り、例年通りの十一月よりJFEみやぎ倶楽部にて開催されました。始めに飛嶋理事の司会により開会、小嶋副会長の開会のことばに続き、高山会長より参加役員に一年間の労苦に對して労いの言葉と、千葉市にて施行された「ヘルプカード」について一般に浸透を促すための協力が要請されました。続いて議長に砂原時雄氏を指名、挨拶の後、委員総数四十二名中、出席者三十一名、役員変更は鳥居章氏が理事を退任、野口弘俊氏が緑区の評議員に就任、永田恒男氏が緑区の評議員を退任、村田重子氏が緑区の評議員を退任されました。その後高山会長より、平成三十年年度の事業・行事の報告、追加で機関紙「千葉身障」の配布を来年度から「第三種郵便物」として郵送にて配布することを連絡、小倉財務委員長より会計の現況報告があり、全て承認され、滞りなく終了しました。質疑応答では、「千葉市身体障害者」および「連合会」の活動報告が混在して、新たに入会、就任した人には分かりづらく、今後の活動報告の整理も必要である、といった討議がなされました。第二部の懇親会では場所を移動して食事とカラオケを楽しむ、来年度が更に良い年であること祈りお開きとなりました。



(広報委員会)

第五十二回 宮様ボウリング大会

報告

平成三十年十一月二十五日(日)東京品川プリンスホテルボウリング場で三笠宮杯全国障害者ボウリング大会が開催されました。

当福祉会から平本広志、村松百合選手二名が参加し、プロボーラーとの交流、そして試合スカッチトリオ戦(ボックス代表選手、プロボーラー、付添役員)を楽しみました。

男子の部では平本選手が第三位入賞、スカッチトリオでは、平本組が第二位入賞、村松組が第三位入賞と、二選手ともに入賞を果たしました。表彰・懇親会では男女六位まで表彰、平本選手にトロフィーが授与され楽しい一日が終了しました。

(体育委員会)

第七十五回 「ふれあいボウリング大会」

千葉市身体障害者福祉大会の第七十五回ふれあいボウリング大会は、平成三十一年二月十日(日)に鎌取駅前イオン鎌取店五階のラゾーボウリング場で開催されました。

集合時間…九時三十分
参加費…五百円
貸し靴…三百七十円
大勢の参加をお待ちしております。申込締切、一月二十五日まで。地区役員へ申し込み下さい。

(体育委員会)小嶋

第二十八回 千葉市身体障害者スポーツ大会

毎年恒例の千葉市身体障害者スポーツ大会が、平成三十年五月十日(日)日曜に青葉の森陸上競技場で開催されます。卓球、水泳、アーチェリー競技は千葉寺のハーモニープラザでの開催です。フライングディスクは五月十五日(水)に青葉の森陸上競技場で開催されます。



十月に開催予定の第十九回全国障害者スポーツ大会茨城県予選を兼ねて参加と応援をお待ちしております。申込締切は二月二十日までに各地区役員へお願いいたします。

(体育委員会)小嶋

～新入会員のお知らせ～

☆皆様仲良くしてね☆

氏 名	住 所	電話番号
宮根 みつ子	美浜区高浜3-5-15-301	090-7800-5670

福祉会は発足六十七周年を迎えました。更に発展するように、会員募集中です。

知り合いの方や、お近くで身体障害者手帳をお持ちの方を地区役員に紹介ください。(組織委員会)

ゲートボール参加者募集

高浜の療育センター三階にてゲートボールのサークル活動を行っています。みなさん、和気あいあいとのんびりプレイしています。

初心者からベテランまでどなたでも参加お待ちしています。ボランティアの方の募集も行っています。

開催日…第一、第三火曜日

代表者…佐川 京子
Tel…二七八―四五一〇

フライングディスク参加者募集

高浜の療育センター三階にてフライングディスクのサークル活動を行っています。

みなさん楽しくプレイしています。初心者からベテランまでどなたでも参加お待ちしています。ボランティアの方の募集も行っています。

開催日…第二、第四木曜日

代表者…佐川 京子
Tel…二七八―四五一〇

ボッチャサークル参加者募集

高浜の療育センター三階にてボッチャのサークル活動を行っています。みなさん楽しくプレイしています。

初心者からベテランまでどなたでも参加お待ちしています。ボランティアの方の募集も行っています。

開催日…第一、第三水曜日

代表者…小野 昭光
Tel…〇九〇―一〇四四―〇一七二

インターネットでもご覧になれます

千葉市身体障害者福祉会が発行する本誌「千葉身障」は千葉市のホームページでも閲覧が出来ます。千葉市身体障害者福祉会と検索してもらえると直ぐに閲覧出来ます。是非ご利用下さい。

JR蘇我駅エレベーター改修工事

千葉身障第259号にも掲載いたしました、JR蘇我駅エレベーター改修工事に伴いエレベーターをご利用されていた身障者の方には、改修工事期間中の移送方法、再度通知いたします。対象の降り口が工事期間中は反対側の降り口よりエレベーターで1階、ロータリーにて待機中の介護タクシーにて目的の降り口まで移送してもらえます。予約、途中乗車、途中下車は出来ません。工事期間は以下の通りです。

東口…2019年1月15日(火)
西口…2019年2月6日(水)
2月27日(水)

「千葉身障」郵送開始

第260号にも掲載させていた、本誌「千葉身障」が今号より各会員様へ郵送の運びとなりました。当会地区役員の高齢化に伴い、配布が困難となつてしまつた地区が増加したため、今回から郵送での配布に踏み切りました。各種行事の参加等に関しては、本誌を読み、理事まで申し込みをお願いします。また、年に1度の年会費の集金はこれまでと変更無く、役員が訪問されていただきます。地区役員との面会の機会が減少してしまふ問題もありますが、会員の皆さん、ご理解、ご協力ください。

一・五五五五五五五

田中 義雄様(中央区)
野田 友子様(中央区)
畑中 昌子様(中央区)
武藤 雅子様(中央区)
海老原 雄二様(若葉区)
醍醐 雪子様(若葉区)
佐川 京子様(美浜区)
小林 栄子様(美浜区)
佐久間 剛様(緑区)
阿部 ち子様(稲毛区)
小倉 春夫様(稲毛区)

毎回の協力に感謝しお礼を申し上げます。
有難うございました。
(財務委員会)小倉

発行人

特定非営利活動法人

障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドウーラ祖師谷102号

編集人

千葉市身体障害者福祉会

千葉市中央区千葉寺町1208-2

ハーモニープラザ3階

千葉身障に関するご意見、ご要望、問い合わせは以下にお願いします。

Tel…〇四三―二〇九―三二八二
Fax…〇四三―二〇九―三二八二